

令和7年6月25日

# 教 育 委 員 会 定 例 会

## 1 開 会

## 2 報 告

報告第 6 号 教育委員会 5 月定例会の会議録について

## 3 議 案

議案第 2 5 号 日立市立小中学校等学区審議会委員の委嘱に  
ついて

## 4 その他

- (1) 令和7年第2回市議会定例会について
- (2) 令和6年度審議会等の開催状況について
- (3) 第68回桐生市臨海子ども会の実施について
- (4) 令和7年度日立市職業探検少年団について
- (5) 令和7年度夏季教職員研修について
- (6) ひたちシーサイドマラソン2025のランナーエントリー状況等について

## 5 次回の教育委員会の日程について

令和7年7月24日（木） 午後1時30分から  
日立市役所 304・305号会議室

## 6 閉 会

教育委員会 5 月定例会の会議録について

教育委員会 5 月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和 7 年 6 月 2 5 日提出

日 立 市 教 育 委 員 会  
教 育 長 折 笠 修 平

# 教育委員会会議録（5月定例会）

## 日 時

令和7年6月5日（木）  
午後2時30分から午後2時59分まで

## 場 所

日立市役所 多目的ホール

## 出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	小野 智久
委 員	額賀 隆

## 委員以外の出席者

教育部長	作山 直弘
次長	大内 弓子
理事	窪田 康德
総務課長	西 勇人
学校施設課長	富岡 道雄
学務課長	北見 裕
学校再編課長	酒地 康彦
生涯学習課長	根田 容子
スポーツ振興課長	市原 慎也
指導課長	青木 房子
記念図書館長	佐川 正城
郷土博物館長	鈴木 弘嗣
北部学校給食共同調理場長	小林 健児
教育研究所長	諸橋 正和
総務課課長補佐（兼）庶務係長	塙 智光
総務課課長補佐（兼）計画財務係長	西野 晃平
総務課係長	澤田 貴子
総務課主事	上遠野 宰

## 議 事

### 報 告

報告第 5 号 教育委員会 4 月定例会の会議録について

### 議 案

議案第 1 9 号 日立市奨学生選考委員会委員の任命について

議案第 2 0 号 日立市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について

議案第 2 1 号 日立市社会教育委員の委嘱について

議案第 2 2 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

議案第 2 3 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

議案第 2 4 号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

### その他

- (1) 令和 7 年度小・中学校等の児童・生徒数について
- (2) 令和 7 年度公設児童クラブの児童数について

# 会 議 の 概 要

## 1 開 会

教 育 長  ただ今から、教育委員会 5 月定例会を開会します。

  本日は、傍聴希望者が 2 名おります。  
  傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員  結構です。

## 2 報 告

報 告 第 5 号  教育委員会 4 月定例会の会議録について

教 育 長  まず、報告第 5 号について、御意見等はございませんか。

全 委 員  特にありません。

教 育 長  それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議 案 第 1 9 号  日立市奨学生選考委員会委員の任命について

教 育 長  続いて、議事に移ります。  
  議案第 1 9 号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長  日立市奨学生選考委員会は、日立市奨学金の貸付対象の学生を適正に選定するために設置しています。

  委員の任期が、5 月 3 1 日をもって満了となりましたので、新たに委員を任命するものです。

  任期は、6 月 5 日から令和 9 年 5 月 3 1 日までです。

  次に、委員の名簿でございます。

  人数は、これまでと同じ 1 1 人です。

  表の左側に丸印のある方が新委員で、6 人いらっしゃいます。

  表の上から 1 人目、堀江 紀和氏、2 人目、岡部 真二氏は、市議会議員の区分で、それぞれ総務産業委員会、教育福祉委員会からの選出です。

  3 人目、和田 規寿氏、4 人目、菊池 幸恵氏は、教育関係者の区分で、所属の欄に記載のある団体から御推薦をいただいております。

  また、1 番下の作山 直弘教育部長は、市職員の区分での選出となっております。

教 育 長 それでは、議案第19号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第19号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 0 号 日立市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について

教 育 長 次に、議案第20号について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 日立市教育支援委員会委員は、令和7年5月31日をもって任期満了となったので、新たに委員を委嘱及び任命するものであります。

任期は、令和7年6月5日から令和8年5月31日まででございます。

本委員会は、各小中学校等における校内判定資料に関することや、障害の種類、程度に応じた教育に関することなどについて審査する組織であります。

医師、教育職員、児童福祉施設の職員、学識経験者、市職員で構成するものでございます。

今回、新たに委嘱及び任命するのは11人です。

特別な教育支援を必要とする幼児、児童、生徒に対する早期からの一貫した教育支援の充実を図ってまいります。

教 育 長 それでは、議案第20号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第20号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 1 号 日立市社会教育委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第21号について、生涯学習課長から説明をお願いします。

生涯学習課長 日立市社会教育委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を委嘱するものでございます。

日立市社会教育委員の任期は2年間ですが、新たに任命する委員の任期は、前任者の残任期間である令和8年6月30日までとなり

ます。

次に、名簿でございます。

委員16名のうち、名簿の左側に丸が記載されている2名が、新委員であり、委員交代の理由は、推薦団体の委員の変更に伴うものでございます。

根本 弘道氏は、日立市コミュニティ推進協議会からの推薦により、社会教育関係者の区分で選出するものでございます。

飯田 遼氏は、日立市新・放課後子ども総合プラン運営業務委託事業者（北部地区）からの推薦により、今年度から北部地区の児童クラブの運営を委託する事業者の運営管理部マネージャーである飯田氏を社会教育関係者の区分で選出するものでございます。

教 育 長 それでは、議案第21号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第21号については、原案可決と決しました。

#### 議 案 第 2 2 号 日立市立図書館協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第22号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市立図書館協議会委員に欠員が生じたので、新たに委員を任命するものでございます。

日立市立図書館協議会委員の任期は2年間でございますが、新たに任命する委員の任期は、前任者の残任期間である令和7年6月5日から令和7年8月31日までとなります。

次に、委員名簿になります。

委員9名のうち、名簿の欄外に丸が記載されている3名を新たに任命するものです。

齊藤 貴司氏は、中小路小学校長であり、学校教育関係者の区分で、船田 智美氏は、子育て支援サポーターであり、家庭教育関係者の区分で、篠田 砂江子氏は、市議会議員であり、学識経験者の区分で任命するものでございます。

教 育 長 それでは、議案第22号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第22号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 3 号 日立市視聴覚センター運営委員会委員の委嘱について

教 育 長 次に、議案第23号について、記念図書館長から説明をお願いします。

記念図書館長 日立市視聴覚センター運営委員会委員に欠員が生じたので、新たに委員を委嘱するものでございます。

日立市視聴覚センター運営委員会委員の任期は2年間でございますが、新たに委嘱する委員の任期は、前任者の残任期間である令和7年6月5日から令和7年8月31日までとなります。

次に、委員名簿になります。

委員11名のうち、名簿の欄外に丸が記載されている5名を新たに委嘱するものでございます。

高橋 央氏は市議会議員であり、市議会議員の区分で、大貫 弘敏氏は、山部小学校長であり、学校等代表者の区分で、森田 千晴氏は、はなやま認定こども園長であり、学校等代表者の区分で、大貫利之氏は、市民生活環境部コミュニティ協働課長であり、関係行政機関職員の区分で、根田 容子氏は、市教育委員会生涯学習課長であり、関係行政機関職員の区分で委嘱するものでございます。

教 育 長 それでは、議案第23号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第23号については、原案可決と決しました。

議 案 第 2 4 号 日立市郷土博物館協議会委員の任命について

教 育 長 次に、議案第24号について、郷土博物館長から説明をお願いします。

郷土博物館長 日立市郷土博物館協議会委員に欠員が生じたので、新たに後任の委員を任命するものでございます。

日立市郷土博物館協議会委員の任期は2年間でございますが、新たに任命する委員の任期は、前任者の残任期間である令和8年4月30日までとなります。

次に、名簿でございます。

現委員の人事異動等による退任に伴いまして、名簿の左側に丸が

記載されている1名を新たに任命するものです。

照山 晃央氏は、日立市議会教育福祉委員会委員長であり、市議会常任委員会委員の交代に伴う委員長の改選により、学識経験者の区分で新たに任命するものでございます。

教 育 長 それでは、議案第24号について、可決することよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第24号については、原案可決と決しました。

#### 4 そ の 他

##### (1) 令和7年度小・中学校等の児童・生徒数について

教 育 長 続いて、その他に移ります。  
その他(1)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 小学校についてですが、市内23校に中里小中学校の前期課程を含めた児童数の合計は、6,179人で、前年度と比較して247人の減少でございます。

普通学級は、232クラスで6クラスの減少、特別支援学級数が、96クラスで前年同様となっております。

中学校につきましては、令和7年4月に平沢中学校と駒王中学校が統合して駒王中学校、久慈中学校と坂本中学校が統合して松風中学校となりましたことから、市内12校となっており、中里小中学校の後期課程を含めた生徒数の合計は、3,391人で、前年度と比較して165人の減少でございます。

普通学級は、104クラスで11クラスの減少、特別支援学級数が、46クラスで1クラスの減少でございます。

日立特別支援学校は、小学部、中学部、高等部の合計児童生徒数が、135人で、前年度と比較して3人の減少でございます。

学級数が、40クラスとなっており、2クラスの増となっております。

特別支援学校を合わせた児童生徒数の合計は、9,705人となっており、昨年度と比較して415人の減少、約4.1%の減少になります。

##### (2) 令和7年度公設児童クラブの児童数について

教 育 長 次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします。  
す。

生涯学習課長 1番、登録児童数でございます。  
令和7年5月1日現在の利用児童数は、1年生から6年生まで  
で、合計1,432人、複数の教室を開設している学校もございま  
すので、開設教室数は、合計40クラスでございます。  
また、今年度の待機児童数は、0人でございます。  
2番、登録児童数の推移でございます。  
令和3年度から令和7年度までの5年間の登録児童数の推移を、  
表及び図でお示ししております。  
折れ線グラフは全児童数、棒グラフは児童クラブの利用児童数で  
す。  
全児童数の減少傾向に反比例して、児童クラブの利用児童数は増  
加傾向にあります。  
今後も、学校の協力を得ながら、希望するすべての児童が、児童  
クラブを利用できるように事業を進めてまいります。

委 員 滑川、大みか、田尻の利用児童数が同じくらいで、開設教室数が  
違うクラブがある理由を教えてくださいと思います。  
また、児童クラブの利用定員数に対して、定員数に近い児童数で  
運営している児童クラブがありますが、支援員等の負担について伺  
いたいです。

生涯学習課長 1点目の御質問につきましては、表に示している各クラブの人数  
は、登録されている子どもの人数となっており、その中で週5日利  
用する方もいれば、週3日利用する方もおります。それらを週5日  
で均すと、概ね40人前後となり、利用定員数内の人数となります。  
滑川、大みか、田尻については、1クラスの登録人数が50人強  
となっており、大みかのみ2クラスとしていますのは、前年から週  
5日利用に均した人数が増えたことにより、2クラスとしておりま  
す。  
2点目の御質問につきましては、利用児童数の人数が多くなって  
きているところですが、支援を要する子どもたちも多くなってき  
ていると伺っております。  
子どもたちの状況に応じて、教育委員会、福祉部門と連携しなが  
ら、支援員の負担を考慮していくとともに、子どもたちが過ごしや  
すい環境づくりに努めていきたいと考えております。

委 員 児童数の減少に反して利用者数が増加している理由と今後の対  
策について伺いたいです。

**生涯学習課長** 利用者数が増えている理由といたしましては、共働きの保護者が増えていることが原因だと考えております。

「ひたち子どもプラン2025」の中では、小学生の母親の就労状況につきまして、平成30年度と令和5年度を比較して、フルタイム勤務が10%以上増加しており、全体的に就労人数が増加しています。

今後の対策といたしましては、教室の確保が課題となります。学校に空き教室があるかどうか、エアコンが設置されているかどうかなどを考慮して、体制を整えてまいりたいと考えております。

### (3) その他

**教 育 長** そのほか、案件はありますか。

**郷土博物館長** 戦後80周年記念ギャラリー展「昭和の戦争」について御説明いたします。

昭和20年、日立市に空襲があった6月から7月の時期に合わせ、戦後80年が経過し風化する戦争を、戦時下の歴史写真とこれまでに収集した戦没者の遺品やアルバムなどで、昭和時代の戦争を伝え、平和の尊さや未来を考える機会を提供する展示で、市の戦後80周年記念事業の一環となるものでございます。

展示資料は、戦没者の遺品など25点、戦没者のアルバム2冊、そして写真パネルを30枚ほど御用意しております。

軍用のコートと軍靴、当時の貴重な現物資料が多数展示された、よりリアルに実感できるギャラリー展ではないかと思っております。

開催期間は、5月27日からスタートしておりまして、7月27日の日曜日までの56日間展示をいたします。

なお、期間内の定期休館日に当たる、6月23日の月曜日と、燻蒸を実施する期間である6月30日から7月5日までは臨時休館になります。

## 5 次回の教育委員会の日程について

**教 育 長** 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

**総 務 課 長** 令和7年6月25日（水）午後1時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会 5 月定例会を終了いたします。

以 上

日立市立小中学校等学区審議会委員の委嘱について

日立市立小中学校等学区審議会委員を別紙のとおり委嘱するものとする。

令和7年6月25日提出

日立市教育委員会  
教育長 折笠修平

---

(提案説明)

日立市立小中学校等学区審議会委員は、令和7年6月30日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するものであります。

(任期 令和7年7月1日から令和9年6月30日まで)

# 日上市立小中学校等学区審議会委員名簿

(順不同、敬称略)

	氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
○	ひらこ たけし 平子 剛之			助川小学校長	1	
○	はが としひで 芳賀 俊英			日高中学校長	1	
	すだ あつし 須田 篤史			多賀中学校PTA副会長	2	R 6. 6. 27～
○	えとう かおる 江藤 馨			大久保小学校PTA会長	2	
○	さいとう りさ 齋藤 梨沙			大久保中学校PTA役員	2	
	いなだ ゆうき 稲田 佑樹			河原子中学校PTA前会長	2	R 4. 6. 23～
○	すずき みか 鈴木 美香			坂本東小学校PTA前副会長	2	
○	こん こうき 今野 幸樹			市議会議員 (総務産業委員会)	3	
	いしかわ かおり 石川 香			市議会議員 (教育福祉委員会)	3	R 5. 7. 1～
○	いその あつし 磯野 敦			市議会議員 (環境建設委員会)	3	
	わだ のりひさ 和田 規寿			日上市立小・中学校PTA 連合会長	4	R 6. 6. 27～
	みなかわ やすひろ 皆川 康博			日上市立小・中学校PTA 連合会顧問	4	R 4. 6. 23～
○	ただ けんいち 多田 賢一			日上市青少年育成推進会議 副会長	4	
○	よこやま よしえ 横山 良恵			日立地区交通安全母の会連 合会書記	4	
	えんどう たかとし 遠藤 隆利			元学校長	4	H22. 7. 1～
	うえの よしゆき 上野 義幸			元学校長	4	H15. 7. 1～
	おおうち こうへい 大内 康平			元学校長	4	H29. 7. 1～
	たやま やすお 田山 安雄			元学校長	4	H21. 7. 1～
	なない のりゆき 七井 則之			総務部長	5	R 5. 7. 1～
	きくち たかし 菊池 誉			市民生活環境部長	5	R 6. 6. 27～

※「○」は新委員

- 1 市立小中学校長    2 市立小中学校PTA役員    3 市議会議員    4 学識経験者  
5 市職員

## (1) 令和7年第2回市議会定例会について

### 1 会期

令和7年6月12日（木）から6月26日（木）まで【15日間】

### 2 主な質問及び答弁の概要

#### (1) 一般質問

磯野 敦 議員（日立市政クラブ）

#### ○旧東小沢小学校の跡地活用の検討経過について

**教育部長** 令和6年4月に、東小沢小学校と坂本小学校を統合し、坂本小学校の場所に坂本東小学校を開校したことに伴い、東小沢小学校は閉校し、現在に至っている。

現在は、地域と協定書を締結した上で、創作太鼓の保管と練習に使用しているほか、消防職員によるドローンの飛行訓練や、ドラマ撮影などのフィルムコミッション事業に暫定的に活用している。

学校再編により閉校する学校の跡地活用については、令和3年度から、学校跡地活用検討委員会において、情報共有を図りながら検討を進めている。

旧東小沢小学校は、民間事業者から福祉関係の事業で活用したい旨の相談を受けたが、敷地全体が久慈川洪水浸水想定区域に指定されているため、市が施設改修等に助成を行って活用するには適していないとの結論に至り、文部科学省の「みんなの廃校プロジェクト」へのエントリーも含めて、引き続き検討することとした経過がある。

なお、学校跡地活用に関する事務は、本年度から、市長公室に移管し、今後は総合計画を始めとする市の各種計画との整合性を図りながら、市政全体を俯瞰した全庁的な検討を更に進めていく。

## ○保育園、幼稚園、小学校の連携・接続と入学前支援について

**教育部長** 本市では、幼稚園での教育の在り方を示した幼児教育要領と、保育園での保育の方向性を示した保育指針を踏まえ、小学校教育へ円滑に移行するため、平成27年3月に教育と福祉が連携し、架け橋期における指導計画の具体例などを示した「保幼小連携ハンドブック」を作成し、各幼児施設と小学校に配付した。

具体的には、幼児施設では、小学校の学習や生活を意識し、体験活動や交流を取り入れた指導計画「アプローチカリキュラム」を、小学校では、入学当初の時間割を工夫し、体験活動を多く取り入れた「架け橋期」を意識した指導計画である「スタートカリキュラム」を作成し、それぞれがカリキュラムを確実に実施することで、無理のない学びの連続性と緩やかな環境の変化を図っている。

また、幼児施設の教諭、保育士と小学校教諭が相互に保育参観・授業参観や意見交換会などを行うことで、年長児の情報を共有するなどの取組を行ってきた。

さらに、本市では、子どもたちが安心して就学できるよう、小学校入学までに、児童が学校生活を送る上で、保護者が学校に要望することを記載する「児童調査票」の提出をお願いしている。

各学校で入学前に開かれる就学時健康診断では、保護者からの意見・要望を受ける機会を可能な限り確保したり、更に要望に応じて個別に面談を行っている。

「生活上の自立」や「心の成長」の様子など保護者が記入する「小学校入学前サポートシート」については、特別な支援が必要な子どもだけではなく、年長児一人ひとりの背景や特性をより理解することにおいても効果が期待できるものと捉えている。

今後も、幼児施設と小学校の円滑な接続と適切な支援により、新入学児童が、安心して学校生活を送ることができるよう、「小1プロブレム」への対応の更なる充実を目指す。

### ○認定スクールトレーナーの活用について

**教育部長** 認定スクールトレーナーは、資格認定試験に合格した理学療法士であり、学校現場において、児童生徒の身体の健康増進や健全な成長・発達をサポートする役割を担い、今後の学校教育で求められる人材になるものと捉えている。

本市では、子どもたちの運動機能の発達を促す取組として、運動機能の基礎が著しく発達する5歳から8歳のいわゆるプレゴールデンエイジの子どもたちを対象に、「走る、跳ぶ、投げる」といった基本動作を伸ばすための「運動遊びプログラム」をスポーツ団体と連携しながら実施している。

認定スクールトレーナー制度は、開始されて間もないため、国・県の補助制度を含めた施策の動向を注視しつつ、先行事例の調査に当たり、学校での導入について、検討していく。

豊田 茂 議員（民主クラブ）

### ○子育て支援の充実について

#### 【朝の子どもの居場所確保について】

**教育部長** 本市では、昇降口の開錠時刻の前に登校した児童が、学校敷地内で待つことができるよう、必要に応じ、校門の開錠時刻を早める等の配慮を行っている。

例年、公設児童クラブに児童を預ける保護者向けに「利用者アンケート調査」を実施しているが、現時点においては、平日も含め、「放課後児童クラブの開始時刻を早めてほしい」という要望、相談は寄せられてはいるが、

まずはニーズを把握した上で、開設時刻や開設場所等の運営方法の検討に当たりたいと考えている。

今後は、公設児童クラブの「利用者アンケート調査」に加え、就学前児童の保護者のニーズを把握するため、保健福祉部と連携し、早朝の預かりのニーズを見極めていきたいと考えている。

また、ニーズが確認できた場合の運営方法等についても、放課後児童クラブ室や体育館を利用している先行事例も参考に、本市の更なる子育て支援の充実を目指し、保護者が安心して子育てができるように、今後も、児童のより安全安心な居場所の確保策について検討していく。

石川 香 議員（アクティブひたち）

## ○立哨の問題解決へ向けた行政としての関わりについて

### 【学校との連携の在り方】

**教育部長** 現在、本市では、令和3年度から保護者や学区コミュニティを始めとする幅広い地域住民の皆様の御協力をいただき、市内全校に学校運営協議会を設置し、学校と地域とが積極的に課題や教育目標について熟議・共有する、地域と共にある学校づくりを進めており、立哨の問題も含め、通学時の子どもたちの安全確保について、議題として実際に協議を行っている学校もあり、学校や保護者、コミュニティ、自警団等と課題の共有化が図られ、各地域における実現可能な立哨の在り方を見出す契機になるものと考えている。

今後も、登下校時の安全確保を図ることができるよう、情報や課題を共有した協議を進める体制の充実に努めていく。

## ○本市における「子ども主体の学び」の実施について

### 【公立小中学校の教育における現状】

**教育部長** 本市では、児童生徒が主体的に学ぶ授業づくりに全小中学校が取り組ん

でおり、従来の一斉型授業のみに終始することなく、多様な学習形態を取り入れ、一人一人の可能性を伸ばす教育を実践している。

このような学習を進めるためのツールとして、各教科でタブレット端末、電子黒板、デジタル教科書を効果的に活用している。

特に、総合的な学習の時間では、児童生徒が、興味・関心をもった探究テーマについて、タブレットや書籍で調べたり、探究テーマによっては、校外学習で関係者にインタビューを行うなど、必要な情報を集めて、整理・分析し、分かりやすく伝わるよう、まとめ方や発表方法を自分なりに工夫するという一連の過程で、主体的な学びを実践している。

今後も、全小中学校で、子どもが主役の授業づくりを推進し、「子ども主体の学び」を深めていく。

### **【公立小中学校及び教員への普及や促進】**

**教育部長** 各学校においては、更なる授業改善に向けて、教員の指導力向上のために、児童生徒の主体的な学びを引き出す授業の在り方について、多様な学習形態やICTの効果的な活用などの校内研修を確実に実施している。

また、校長や教頭が授業を参観し、教員に対する個別の助言・指導を行っている。

教育委員会では、指導主事が市内全ての学校を訪問し、教員の指導力向上を図るため、教員一人一人の授業を参観した上で、児童生徒が主体的に学ぶ授業づくりについて、助言・指導を行うほか、授業改善に関する様々な研修会を開催している。

今後も、教員が児童生徒一人一人の可能性を最大限に引き出し、主体的な学びを支援する伴走者となれるよう、教員の指導力向上に努めていく。

○協働で育む「スポーツのまち 日立」の取組推進について

**【スポーツ施設におけるネーミングライツ導入について】**

**教育部長** スポーツ施設へのネーミングライツの導入は、新たな財源を確保することができ、財源を施設の維持管理費等に充てることで、財政負担の軽減に効果が期待できるものと考えている。

しかしながら、スポンサー契約のため、公共施設の名称が数年ごとに変わり、名称が利用者等に浸透しにくいといった懸念等があるほか、地名を使わない場合、地域への愛着が損なわれることに加え、所在地が分かりにくくなるなどの課題もあるとされている。

再整備中の市民運動公園野球場へのネーミングライツについては、他の自治体の事例を調査するとともに、その効果や課題等を整理しながら検討していく。

**【伝える・つながるスポーツ情報発信の拡充について】**

**教育部長** 本市では、「する」スポーツだけでなく、「みて」「ささえて」楽しむ環境づくりも目指しており、日立市スポーツ協会と連携を図りながら、市民のスポーツ観戦機会の創出を図ってきた。

スポーツの観戦については、身近な場所での開催や市民招待や優待などを行うことにより、普段、スポーツ観戦をしない方を含め、広く市民がスポーツに親しむ機会を提供することができるものである。

そのため、本市では、市報、ホームページ、SNS、公式LINEのほか、庁舎や交流センターに設置したデジタルサイネージ等を活用した情報発信に取り組んでいる。

今後も、積極的な情報発信に努めるとともに、本市のスポーツ振興に向け、様々な取組を行っている日立市スポーツ協会とも連携を図り、情報揭示の方

策等、先行事例の調査に当たるなど、更に効果的な情報発信の方法等について検討していく。

添田 絹代 議員（公明党）

## ○教育支援のさらなる取組について

### 【個別の支援や配慮が必要と思われる子どもたちへの就学前の支援について】

#### ア 就学相談会の実施状況について

**教育部長** 本市では、例年7月下旬から8月上旬にかけて、次年度小学校への就学を予定する幼児のうち、就学に際し個別の支援や配慮を要すると考えられる幼児とその保護者を対象に、就学相談会を実施している。

令和6年度は、令和6年7月30日から8月1日までの3日間の日程で就学相談会を実施し、84名の幼児の保護者から相談を受けた。

また、様々な事情により就学相談会に来場することができない方に対しては、市役所や各学校での臨時の相談会を実施し、最終的には117名の保護者から相談を受けた。

就学相談会の実施に当たっては、市報及びホームページで広く情報提供をするとともに、全ての幼児施設や市内の医療機関等を通じて、就学相談会の案内チラシを配布している。

引き続き、お子さんの発達や育ちに不安や悩みを持つ保護者が参加できるよう、就学相談会の開催について広く周知徹底を図る。

#### イ 就学の流れと特別支援教育等について学べる保護者向けの「就学前学習会」について

**教育部長** 本市では、子どもの健やかな成長を支援するため乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診に加えて、平成29年度からは、自治体が任意で行うこととされている5歳児健診を実施している。

この5歳児健診は、発達や情緒面、社会性などに特性があり、幼稚園や

保育園等の集団生活の場において支援が必要な幼児に早期に気づき、就学する前に幼児施設や関係機関での適切な支援が受けられるようにしている。

今後も、就学前や就学後にかかわらず発達等に不安を持つ保護者の相談窓口を幅広く確保するとともに、「就学前学習会」開催の検討を含め、教育、福祉、保健、医療の更なる連携を深めながら、子どもたちの健やかな発達・成長を支えるための切れ目のない支援の充実を目指していく。

伊藤 智毅 議員（市民ネットワーク風）

## ○学校再編推進事業について

### 【学校再編の推進状況と課題】

**教育部長** 令和3年2月に策定した「日立市立学校再編計画」に基づき、目指す学校規模を、小学校はクラス替えができる各学年2学級以上、中学校は主要5教科に複数の教員が配置できる各学年3学級以上を基本方針として、学校再編を進めている。

また、統合は学校の規模に関わらず対等なものとし、統合校の名称、校歌、校章、PTA活動等の調整を行うため、対象校の保護者や地域の代表、教職員等で構成する統合準備委員会を設置し、協議を行っている。

これまでの統合実績は、令和4年4月に、中里小学校と中里中学校を統合して、県北地区初の義務教育学校である「中里小中学校」を開校し、令和6年4月に、東小沢小学校と坂本小学校を統合して、「坂本東小学校」を開校した。

本年4月には、平沢中学校と駒王中学校を統合して、新生「駒王中学校」を開校し、また、坂本中学校と久慈中学校を統合して、「松風中学校」を開校した。

なお、松風中学校の校歌と校章については、昨年度に開催した統合準備

委員会において、開校後に、新校における学校生活の状況を踏まえた上で制作することとしており、今年度、協議を進めていく予定である。

現在、令和8年4月の「十王小学校」の開校に向け、山部小学校と楡形小学校の統合準備を進めており、統合により通学距離が延伸する児童への通学支援等について、統合準備委員会で協議を行っている。

また、本年5月に、仲町小学校、中小路小学校、宮田小学校の3校統合に向けた統合準備委員会を設置したところであり、今年度は統合校の名称などについて、協議を進める。

なお、3校の統合によりクラス数が増えることを考慮し、開校の目標としている、令和9年4月を目途に、エアコンの設置とそれに伴う電源設備の工事や放課後児童クラブの増設等が必要となっている。

#### **【学校再編計画見直しの概要と課題】**

**教育部長** 本市における学校再編計画では、人口動態等を踏まえ、3年程度を目安に再編の進捗を検証した上で、計画内容の見直しを行うこととしている。

計画の見直しに当たっては、保護者や地域住民の皆様の理解を得ることが何より重要であるため、幅広い意見を取り入れられるよう、学識経験者・保護者・地域関係者・学校教育関係者等の代表による検討委員会を、本年5月に設置した。

本市では、BRT沿線区域等で宅地創出促進事業を実施し、宅地の造成を推進していることもあり、計画策定時の推計値に比べて児童生徒数の減少幅が小さい学区もある。

そのため、児童生徒数の推移を踏まえながら、現実に即した推計に基づく計画の見直しを行うことが課題であると認識している。

学校再編計画では、大沼小学校の学区を南北に分割して、水木小学校と河原子小学校にそれぞれ統合し、再編を進めていくこととなっているが、今回の見直しでは、大沼小学校の児童数が当初の見込みよりも減少していないことなどを踏まえ、小学校から中学校への円滑な接続を目指す小中連

携教育の観点や、コミュニティからの要望、通学時の公共交通機関の利活用も含め、小学校の学区を分割することについての考え方を改めて整理する必要があるものと考えている。

本市の学校再編は、市内を7つのエリアに分けて進めていく計画となっているが、今回は、主に多賀南エリアの学校が対象となり、その他のエリアの見直しについては、令和13年から令和22年までを計画期間とする第2次学校再編計画の策定時に検討する予定である。

### **【統合準備委員会の運営及び市民への情報提供】**

**教育部長** 学校は、長い歴史の中で地域の皆様に親しまれてきた施設であり、統合校の名称等について、地域の皆様の強い思いがあることを十分理解した上で協議することが重要である。

子どもたちが新たな学校で充実した学校生活を送ることができるよう、公正・公平に議論を重ねながら合意形成を図り、一つ一つ丁寧に協議を進めていく必要がある。

統合に向けた理解をより深めていただくためには、統合準備委員会で協議している内容を「統合準備委員会だより」などで、より丁寧に、適宜、周知していくことが大切であると考えている。

今後も広報の在り方を工夫し、分かり易い情報を広く市民の皆様が発信していくとともに、児童生徒、保護者、学校を支えてくださる地域の皆様に寄り添いながら、引き続き、適正な情報提供に取り組む。

下山田 幹子 議員（公明党）

### **○旧平沢中学校の施設の活用について**

#### **【旧平沢中学校の学校施設開放について】**

##### **ア これまでの活用状況について**

**教育部長** 学校施設開放は、日立市立学校施設開放に関する規則に基づき、体育館や運動場を学校教育に支障のない範囲で地域の団体に開放するもので、令和6年度は、市内全体で334団体の利用があった。

そのうち、旧平沢中学校の学校施設開放については、体育館のみ12団体が利用しており、年間229回、延べ5,358人の利用があった。

#### イ 閉校後の学校施設開放の課題について

**教育部長** 閉校した学校は、常時、管理する者がいないことなどから、日常的な施設点検や物品の維持管理のほか、鍵の貸出し方法などに課題がある。

閉校した学校を市民がスポーツ等で利用できるようにするためには、施設管理を行う人員の配置や、光熱水費などの経費負担が発生することから、経常的な維持費や人的確保等が課題となる。

#### 【市民が利用できる施設としての活用について】

**教育部長** 旧平沢中学校の学校施設開放においては、一定の利用があった。

これまで地域住民にとって身近なスポーツ活動の場として利用されてきた実績を踏まえ、今後、助川中学校と駒王中学校の統合校を設置するまでの間、市民が利用できる施設として利活用することについて、課題を整理しながら検討していきたいと考えている。

### 3 教育福祉委員会

<報告>

- (1) 報告第7号 令和6年度日立市継続費の繰越しについての所管部分
- (2) 報告第8号 令和6年度日立市繰越明許費の繰越しについての所管部分

以上

(2) 令和6年度審議会等の開催状況について

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
1 日立市奨学生選考委員会  〔奨学生選定の適正を図る。〕	総務課	11人 (1人)	① 8/19	10人 (91%)	(1) 令和7年度日立市奨学生の選考について
2 日立市立小中学校等学区審議会  〔教育委員会の諮問に応じ、小中学校等の学区に関する事項を審議し、小中学校等運営の適正を図る。〕	学務課	20人 (5人)			※ 諮問事項がなかったため未開催
3 日立市教育支援委員会  〔教育委員会の諮問に応じ、幼児、児童及び生徒の障害の種類及び程度に応じた教育支援に関する事等について審査し、早期からの一貫した教育支援を充実させる。〕	学務課	30人 (19人)	① 10/17	25人 (83%)	(1) 令和7年度小学校(小学部)入学予定児のうち特別な支援が必要と思われるものの就学先について  (2) 小・中学校に在籍している児童生徒の令和7年度における教育措置の変更(特別支援学級への入級)等について
			② 11/7	27人 (90%)	
			③ 11/21	23人 (77%)	
			④ 12/5	24人 (80%)	
			⑤ 1/16	23人 (77%)	
			⑥ 2/4	24人 (80%)	
4 日立市社会教育委員会 議  〔社会教育に関し、教育委員会に助言する。〕	生涯学習課	16人 (6人)	① 8/27	13人 (81%)	(1) 令和6年度生涯学習課主要事業について (2) 今後の会議テーマについて
			② 11/25	11人 (69%)	(1) 地域学校協働活動の概要説明及び意見交換 (2) 提言作成に向けた今後の計画について
			③ 1/27	12人 (75%)	(1) グループ協議
			④ 3/6	12人 (75%)	(1) 令和6年度生涯学習課主要事業実績報告について (2) 提言骨子(案)について

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
<p>5 日立市いじめ調査委員会</p> <p>〔教育委員会の諮問に応じ、いじめの防止等のための対策及び重大事態に係る事実関係について調査審議する。〕</p>	指導課	10人 (7人)	① 3/26	9人 (90%)	<p>(1) 正副委員長選出</p> <p>(2) いじめの定義等について</p> <p>(3) 事例検討</p>
<p>6 日立市立図書館協議会</p> <p>〔図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べる。〕</p>	記念図書館	9人 (5人)	① 11/1	7人 (78%)	<p>(1) 令和5年度業務報告について</p> <p>(2) 令和6年度事業計画について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 読み聞かせ、ブックトークへの司書派遣は学校にとって非常に価値がある取組だと思う。</p> <p>イ 移動図書館は子ども達が読みたい本を直接選べるので良い経験になっている。</p>
			② 2/17	6人 (67%)	<p>(1) 令和6年度事業中間報告について</p> <p>(2) 図書館運営の見直し</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 図書館運営の見直しはクリエイティブで質の高い取組を行うために大事である。</p> <p>イ 学校図書教育として不読率が上昇しているので、電子書籍貸出サービスをうまく活用したい。</p>

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
<p>7 日立市視聴覚センター運営委員会</p> <p>〔視聴覚センターの運営に関し、教育委員会の諮問に応じる。〕</p>	視聴覚センター	11人 (5人)	①2/18	11人 (100%)	<p>(1) 令和5年度事業報告について</p> <p>(2) 令和6年度事業の概要について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 小中学校での映画会については、コロナ禍以降、全員で集まって鑑賞することが少なくなっているため、みんなで見る映画会のPRをしてほしい。</p> <p>イ 視聴覚センターは、以前は先駆的な役割を担い、学校で活用する度合いが高かったが、残念ながら学校教育に係る部分が減ってきていると感じている。日立市ならではの視聴覚センターであるため、今後も継続して文化活動の支援を行ってほしい。</p>
<p>8 日立市文化財保護審議会</p> <p>〔教育委員会の諮問に応じ、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議する。〕</p>	郷土博物館	6人 (0人)	①12/24	6人 (100%)	<p>(1) 国指定重要有形民俗文化財日立風流物（北町山車）の修理事業について</p> <p>(2) 国指定重要有形・無形民俗文化財日立風流物に係る収蔵施設整備事業について</p> <p>(3) 国指定天然記念物いぶき山イブキ樹叢における現状変更等（枝葉採取）について</p> <p>(4) 国指定史跡長者山官衙遺跡及び常陸国海道跡における現状変更等（榊の移植）について</p> <p>(5) 国指定重要文化財五馬力誘導電動機の修理事業について</p> <p>(6) 市指定彫刻木造阿弥陀如来坐像の修理について</p>

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
					<p>(7) 市指定無形民俗文化財 大久保鹿嶋神社流鏝馬の実施について</p> <p>(8) 市指定十王前横穴（かんぶり穴横穴墓群）におけるガイドツアーの実施について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 事務局の提案がおおむね了承された。</p>
<p>9 日立市郷土博物館協議会</p> <p>〔郷土博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる。〕</p>	郷土博物館	14人 (3人)	<p>①12/16</p> <hr/> <p>②3/13</p>	<p>12人 (86%)</p> <hr/> <p>8人 (57%)</p>	<p>(1) 令和6年度の事業について（経過報告）</p> <p>(2) 日立市文化財保存活用 地域計画推進事業について</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 子どもたちや若い世代などが身近に日立の歴史と文化に触れ、楽しみながら学べる憩いの場であり続けてほしい。</p> <p>イ 開館50周年を迎えるにあたり、記念行事などによって、より幅広い層の市民に博物館が利用され、親しまれるようにしてほしい。</p> <p>ウ 日立市の文化財の魅力を広く知らしめることによって、市の魅力をアピールしてほしい。</p> <p>(1) 令和6年度の事業について（報告）</p> <p>(2) 令和7年度の事業について（案）</p> <p>(主な意見等)</p> <p>ア 展示事業をはじめイベントにさまざまな工夫がなされている。学校教育との連携も強化して、博物館がより広く親しまれるようにしてほしい。</p>

審議会等の名称及び設置目的	担当課	委員数 (女性委員数)	開催日	出席委員数 (出席率)	主な審議内容等
					<p>イ 近年の展覧会の内容には、職員の創意と努力がみられ、インターネットを活用した広報活動も大変評価できる。今後も様々な試みに力を入れてほしい。</p>
<p>10 日立市学校給食共同調理場運営審議会</p> <p>〔共同調理場の運営に関し、教育委員会の諮問に応じる。〕</p>	<p>北部調理場</p>	<p>15人 (7人)</p>	/	/	<p>※ 諮問事項がなかったため未開催</p>

以上

## 日立市奨学生選考委員会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
たかはし あきら 高橋 央			市議会議員 (総務産業委員会)	1	R 5. 6. 7～
いその あつし 磯野 敦			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R 5. 6. 7～
ふくち しゅうたろう 福地 秀太郎			日立市立小・中学校PTA 連合会顧問	2	R 4. 5. 26～
ひるた きよたか 蛭田 清孝			県北地区高等学校長会 (日立第二高等学校長)	2	R 5. 6. 7～
たかむら ひでき 高村 英季			日立市学校長会 (助川中学校長)	2	R 5. 6. 7～
さとう かおる 佐藤 薫			日立市連合民生委員児童 委員協議会副会長	3	H28. 12. 22～
たかはた しゅういち 高畠 修一			日立市連合民生委員児童 委員協議会副会長	3	R 5. 1. 26～
かわい きょうこ 河合 恭子			学識経験者(元学校長)	4	H27. 6. 1～
すずき まさと 鈴木 正人			学識経験者(元大学准教授)	4	R元. 6. 5～
まつもと まさお 松本 正生			保健福祉部長	5	R 5. 6. 7～
みやうち まさひろ 宮内 雅弘			教育部長	5	R 5. 6. 7～

1 市議会議員 2 教育関係者 3 民生委員 4 学識経験者 5 市職員

## 日上市立小中学校等学区審議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
たかむら ひでき 高村 英季			助川中学校長	1	R 6. 6. 27～
おその ひろき 於曾能 弘樹			水木小学校長	1	R 6. 6. 27～
なかじま ひろのぶ 中島 裕信			滑川小学校PTA会長	2	R 2. 6. 25～
いなだ ゆうき 稲田 佑樹			河原子中学校PTA会長	2	R 4. 6. 23～
みなかわ やすひろ 皆川 康博			中小路小学校PTA顧問	2	R 4. 6. 23～
しみず ひろのり 清水 裕則			成沢小学校PTA会長	2	R 6. 6. 27～
はら ゆきな 羽良 幸七			滑川中学校PTA会長	2	R 6. 6. 27～
てるやま あきお 照山 晃央			市議会議員 (総務産業委員会)	3	R 5. 7. 1～
こばやし まみこ 小林 真美子			市議会議員 (教育福祉委員会)	3	R 3. 7. 1～
いしかわ かおり 石川 香			市議会議員 (環境建設委員会)	3	R 5. 7. 1～
わだ のりひさ 和田 規寿			日上市立小・中学校PTA 連合会長	4	R 6. 6. 27～
すだ あつし 須田 篤史			日上市立小・中学校PTA 連合会副会長	4	R 6. 6. 27～
やたべ ゆみこ 谷田部由実子			日上市青少年育成推進会 議副会長	4	R 6. 6. 27～
はちだ えつこ 八田 悦子			日立地区交通安全母の会 連合会会計監査	4	H29. 7. 1～
えんどう たかとし 遠藤 隆利			元学校長	4	H22. 7. 1～
うえの よしゆき 上野 義幸			元学校長	4	H15. 7. 1～
おおうち こうへい 大内 康平			元学校長	4	H29. 7. 1～
たやま やすお 田山 安雄			元学校長	4	H21. 7. 1～
なない のりゆき 七井 則之			総務部長	5	R 5. 7. 1～
きくち たかし 菊池 誉			生活環境部長	5	R 6. 6. 27～

- 1 市立小・中学校長      2 市立小・中学校PTA役員      3 市議会議員      4 学識経験者  
5 市職員

# 日立市教育支援委員会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属	選出区分	備考
おかだ まさき 岡田 正樹			日立梅ヶ丘病院長	1	H26. 6. 1～
ほりうち やすはる 堀内 康治			堀内耳鼻咽喉科医院長	1	H20. 6. 1～
さきはら はるゆき 崎原 春幸			日立メディカルセンター長	1	R 6. 6. 1～
ふせや ようこ 伏屋 陽子			サンアイ眼科院長	1	H23. 6. 1～
はが ともひろ 芳賀 友博			楡形小学校長	2	R 4. 6. 1～
せお さかえ 瀬尾 栄			日立特別支援学校長	2	R 4. 6. 1～
さわはた みつこ 澤島 充子			会瀬小学校教諭	2	R 1. 6. 5～
わたなべ まゆみ 渡辺 真弓			宮田小学校教諭	2	H26, H29～R2 経験有 R 6. 6. 1～
ながやま けんじ 長山 健志			滑川小学校教諭	2	R 6. 6. 1～
すがはら なおみ 菅原 直美			水木小学校教諭	2	R 4. 6. 1～
たない きょうこ 棚井 京子			塙山小学校教諭	2	R 1. 6. 5～ H27 経験有
こばやし ちづこ 小林 千鶴子			日高小学校教諭	2	R 6. 6. 1～
しばた やすひと 柴田 康仁			豊浦小学校教諭	2	R 5. 6. 1～
あじま いくこ 安島 郁子			坂本東小学校教諭	2	R 3. 6. 3～
なかの みちよ 中野 美千代			楡形小学校教諭	2	H29. 6. 1～
きむら しげぶみ 木村 重文			日立特別支援学校教諭	2	H30. 6. 1～ H20～25 経験有
みうら えりこ 三浦 悦利子			日立特別支援学校教諭	2	R 4. 6. 1～ H29～R2 経験有
きくま みゆき 菊間 みゆき			日立特別支援学校教諭	2	R 6. 6. 1～
しおじま まきこ 塩嶋 牧子			大沼幼稚園長	2	H27, 29, R1 経験有 R 6. 6. 1～
こむろ あきこ 小室 明子			常陸太田特別支援学校教諭	2	R5 アドバイザー R 6. 6. 1～
しいな さゆき 椎名 幸由紀			北茨城特別支援学校教諭	2	R5 アドバイザー R 6. 6. 1～
とよだ ゆみこ 豊田 由美子			かみね保育園長	3	R 6. 6. 1～
おおさわ やすし 大沢 靖司			元日立特別支援学校長 元教育研究所所長	4	R 1. 6. 5～ H24, 26～27 経験有
きたみ ゆたか 北見 裕			学務課長	5	R 6. 6. 1～
あおき ふさこ 青木 房子			指導課長	5	R 6. 6. 1～
もろはし まさかず 諸橋 正和			教育研究所長	5	R 6. 6. 1～
なかむら かおり 中村 香里			教育研究所指導主事	5	R 5. 6. 1～
なかむら だいすけ 中村 大介			障害福祉課長	5	R 3. 6. 3～
しもだ れいこ 下田 礼子			子どもセンター所長	5	R 6. 6. 1～
たかはし くにえ 高橋 くに江			健康づくり推進課課長	5	R 3. 6. 3～

## 日立市社会教育委員名簿

(順不同、敬称略)(令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
はが 芳賀 としひで 俊英			日立市学校長会 (田尻小学校長)	1	R 5. 4. 27～
しおじま 塩嶋 まきこ 牧子			日立市立幼稚園・こども 園長会(楡形幼稚園長)	1	R 5. 4. 27～
おのせ 小野瀬 しずか 静香			茨城県県北生涯学習センタ ー事業グループリーダー	2	R 2. 7. 1～
しらど 白土 としお 敏夫			日立市コミュニティ推進 協議会幹事	2	R 6. 7. 1～
しばた 柴田 ももえ 百恵			ひたち生き生き百年塾 推進本部副本部長	2	R 2. 7. 1～
さんべい 三瓶 きょうこ 京子			日立市青少年育成推進 会議副会長	2	R 5. 6. 7～
すずき 鈴木 ゆういち 裕一			日立地区保護司会理事	2	R 6. 7. 1～
おおとも 大友 まさのり 正徳			日立人権擁護委員協議会 委員	2	R 6. 7. 1～
さかもと 坂本 たかし 貴史			日立市スポーツ推進委員 協議会副会長	2	R 4. 7. 1～
まつうら 松浦 みゆき			日立国際交流協議会理事	3	R 2. 7. 1～
わだ 和田 のりひさ 規寿			日立市立小・中学校P T A連合会長	3	R 6. 7. 1～
かげやま 影山 みき 美樹			(一社)ライフ・ケア・ひた ちすくすく担当主任	3	H30. 7. 1～
こぐち 小口 てつや 鉄矢			日立市新・放課後子ども総合プラン運 営業務委託事業者(北部地区)	3	R 6. 7. 1
おおぬき 大貫 ひろじ 広司			日立市新・放課後子ども総合プラン運 営業務委託事業者(南部地区)	3	R 6. 7. 1
とびた 飛田 たかし 隆			茨城キリスト教大学教授	4	H22. 7. 1～
こうだ 行田 ゆたか 豊			茨城県薬物乱用防止指導 員日立地区協議会監事	4	H22. 7. 1～

1 学校教育関係

2 社会教育関係

3 家庭教育関係

4 学識経験者

## 日立市いじめ調査委員会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
すえなが じゅんこ 末永 純子			日立港病院医師	1	H26. 11. 1～
こんどう さとし 近藤 識之			近藤法律事務所弁護士	2	H28. 11. 1～
こまつぎき みほ 小松崎 美帆			茨城県日立児童相談所長	3	R 5. 4. 27～
とみやま あきこ 富山 明子			日立市こども発達相談センター相談員	3	R 4. 4. 28～
すずき あきこ 鈴木 明子			日立市人権擁護委員会人権擁護委員	3	R 5. 7. 27～
やたべ ゆみこ 谷田部 由美子			台原中学校長	4	R 6. 4. 23～
とびた たかし 飛田 隆			茨城キリスト教大学児童教育学科教授	5	H28. 4. 1～
さくらい まさかつ 櫻井 昌克			教育委員会指導課生徒指導担当相談員	6	H31. 4. 25～
ふじた みちよ 藤田 美智代			子育て支援課長	6	R 6. 4. 23～
おおうち ゆみこ 大内 弓子			女性若者支援課長	6	R 4. 4. 28～

1 精神保健    2 法律    3 心理・福祉等    4 児童等指導    5 学識経験者    6 その他

## 日上市立図書館協議会委員名簿

(順不同、敬称略) (令和7年3月31日)

氏名	生年月日	住所	所属	選出区分	備考
たどころ としや 田所 俊哉			田尻小学校長 日上市教育研究会 学校図書館教育研究部長	1	R 6. 5. 30～
わだ のりひさ 和田 規寿			日上市立小・中学校 PTA連合会長	2	R 6. 5. 30～
きくち いくこ 菊池 幾子			十王図書館ボランティア	2	H21. 9. 1～
いしかわ よしのり 石川 善憲			久慈交流センター運営 委員会委員長	2	H29. 9. 1～
つるおか いくえ 鶴岡 育枝			ひたち図書館と歩む会長	2	H25. 9. 1～
おくやま かつこ 奥山 克子			子育て支援サポーター	3	R 5. 9. 1～
くぼき まさひろ 窪木 雅啓			前子ども読書活動推進 アドバイザー	4	R 元. 6. 5～
こばやし まみこ 小林 真美子			市議会議員 (教育福祉委員会)	4	R 5. 6. 7～
かわい きょうこ 河合 恭子			元公立学校長	4	R 元. 9. 1～

- 1 学校教育関係者      2 社会教育関係者      3 家庭教育関係者      4 学識経験者

## 日立市視聴覚センター運営委員会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
いわなみ えいいち 岩波 英一			日立市文化協会長	1	R元. 9. 1～
こばやし まみこ 小林 真美子			市議会議員 (教育福祉委員会)	2	R 5. 6. 7～
わたなべ かずしげ 渡邊 和重			平沢中学校長	3	R 5. 6. 7～
とびた えりこ 飛田 江利子			大沼幼稚園長	3	R 6. 5. 30～
いしかわ わたる 石川 渉			公益財団法人日立市民 科学文化財団事務局長	4	R 6. 5. 30～
じけ みちひろ 寺家 通浩			株式会社JWAY	4	R 4. 5. 26～
みのしま かずお 美濃島 和男			ひたちビデオサロン	4	R 3. 9. 1～
こまた こ 小又 けい子			なでしこ会	4	R 3. 9. 1～
はらだ かずいち 原田 和一			コミュニティ推進課長	5	R 4. 5. 26～
さいとう ひろみ 齋藤 広美			生涯学習課長	5	R 5. 6. 7～
青木 房子			指導課長	5	R 6. 5. 30～

- 1 学識経験者      2 市議会議員      3 学校等代表者      4 各種関係団体代表者  
5 関係行政機関職員

## 日立市文化財保護審議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	分野	備考
あくつ ひさし 阿久津 久			元茨城県教育財団埋蔵文化財部長 前茨城県県北教育事務所埋蔵文化財指導員	先史 古代	H 4. 5. 1～
こうだ かつひこ 國府田 克彦			元東海村立村松小学校長	学校教育 自然 (地質)	H24. 5. 1～
かわまた まさひで 川俣 正英			元茨城県立歴史館史料部行政資料室長	近代	R 6. 5. 1～
おおくぼ のりみつ 大窪 範光			元茨城高等学校・茨城中学校長	古代 中世	R 2. 5. 1～
たなか ゆたか 田中 裕			茨城大学人文社会科学部教授	先史 古代 文化財	H28. 5. 1～
さがわ たけお 佐川 武男			川一工匠棟梁 伝統建築技能認定者	建造物	H30. 5. 1～

## 日立市郷土博物館協議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所（所属地）	所属等	選出区分	備考
くぼき たかゆき 窪木 隆之			日立市立金沢小学校長 (市教育研究会社会科教育部長)	1	R 6. 5. 1～
いそべ ひろかず 磯邊 裕一			茨城県立日立第一高等学校・附属中学校長	1	R 5. 6. 29～
すずき よういち 鈴木 洋一			県北教育事務所主査	1	R 2. 5. 1～
いわま のぶゆき 岩間 信之			茨城キリスト教大学文学部文化交流学科准教授	2	H24. 5. 1～
さきおか あきら 笹岡 明			郷土ひたち文化研究会理事	2	H30. 5. 1～
とみた たもつ 富田 任			茨城県立歴史館資料調査専門員	2	R 6. 5. 1～
このん こうき 今野 幸樹			日立市議会議員（教育福祉委員会委員長）	2	R 3. 6. 3～
なぐら ごうじろう 名倉 剛治郎			日立美術協会会長	3	R 2. 5. 1～
しばた ももえ 柴田 百恵			ひたち生き生き百年塾推進委員会委員	3	H18. 5. 1～
まつだ たかひさ 松田 尚久			日鉱記念館長・J X金属(株)日立事業所総務部長	3	R 6. 5. 1～
たかくら たくま 高倉 拓真			(株)日立製作所日立事業所エネルギー総務部総務グループ部長代理	3	R 5. 6. 29～
みずい わ ひさかつ 水庭 久勝			日立郷土芸能保存会長	3	H18. 5. 1～
みながわ ゆみこ 皆川 悠美子			日立市らぼーる協会会長	3	H14. 5. 1～
かこ ゆきこ 加古 由岐子			子ども子育て会議委員	4	H30. 5. 1～

1 学校教育関係者

2 学識経験者

3 社会教育関係者

4 家庭教育関係者

## 日立市学校給食共同調理場運営審議会委員名簿

(順不同、敬称略)(令和7年3月31日現在)

氏名	生年月日	住所(所属地)	所属等	選出区分	備考
みよ かつや 三代 勝也			市議会議員 (総務産業委員会)	1	R 5. 8. 1~
しらいし あつし 白石 敦			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R 5. 8. 1~
そえた きぬよ 添田 絹代			市議会議員 (教育福祉委員会)	1	R 5. 8. 1~
すけがわ さとる 助川 悟			市議会議員 (環境建設委員会)	1	R 5. 8. 1~
いしかわ さとる 石川 悟			石川クリニック院長	2	H23. 8. 1~
なかひろ かずよし 中廣 一善			根道ヶ丘クリニック院長	2	R 5. 8. 1~
あうち かずひこ 阿内 一彦			(一社)日立薬剤師会長	3	H25. 8. 1~
おおうち たかよ 大内 崇代			(一社)日立薬剤師会理事	3	R 5. 8. 1~
あおき かずこ 青木 和子			日立保健所次長兼衛生課長	4	R 6. 6. 27~
わだ のりひさ 和田 規寿			日立市立小・中学校 PTA連合会長	5	R 6. 6. 27~
はら ゆきな 羽良 幸七			日立市立小・中学校 PTA連合会委員	5	R 6. 6. 27~
こいずみ ゆうこ 小泉 裕子			仲町小学校長	6	R 5. 8. 1~
ねもと しんいち 根本 伸一			滑川中学校長	6	R 6. 6. 27~
こにし ゆうこ 小西 優子			茨城キリスト教大学生生活科学部食物健康科学科准教授	7	R 3. 8. 1~
すずき ひさえ 鈴木 久恵			健康づくり推進課係長	8	H22. 6. 23~

- 1 市議会議員    2 学校医    3 学校薬剤師    4 保健所職員    5 保護者代表  
6 学校長    7 学識経験者    8 市職員

### (3) 第 68 回桐生市臨海子ども会の実施について

#### 1 概要

##### (1) 趣旨

国内親善都市である桐生市の子どもたちに海洋に親しむ機会を提供し、団体行動を通じて生活指導を行うことで、桐生市の子どもたちの健康増進及び健全な子ども会の発展に寄与する。

(2) 主催 桐生市、桐生市子ども会育成団体連絡協議会

(3) 開催場所 河原子海水浴場

(4) 宿泊施設 河原子旅館組合所属旅館

##### (5) 開催期間

令和 7 年 7 月 26 日（土）から 7 月 28 日（月）まで（2 団編成 1 泊 2 日）

##### (6) 参加者

桐生市の小学 3 年生以上の子ども会会員及び育成会会員 計 400 人（予定）

区分	実施期間	会員	育成会役員	計
第 1 団	7 月 26 日(土)から 27 日(日)まで	160 人	40 人	200 人
第 2 団	7 月 27 日(日)から 28 日(月)まで	160 人	40 人	200 人

【参考：参加人数実績】

( )は小・中学生の人数

区分	平成 30 年度	令和元年度	令和 5 年度	令和 6 年度
第 1 団	265 人(182 人)	258 人(162 人)	148 人( 83 人)	188 人(105 人)
第 2 団	297 人(203 人)	167 人( 98 人)	134 人( 66 人)	150 人( 82 人)
計	562 人(385 人)	425 人(260 人)	282 人(149 人)	338 人(187 人)

※令和 2 ～ 4 年度は中止

#### 2 行事内容

##### (1) 歓迎式典

ア 日時 7 月 26 日（土）午後 1 時から

イ 場所 河原子海浜公園

ウ 内容 日立市長及び桐生市長の挨拶、桐生市へ記念品贈呈など

##### (2) 海水浴、レクリエーション等

(3) 一斉ラジオ体操 7 月 27 日（日）午前 6 時 30 分から

※ 河原子学区コミュニティ推進会が実施する一斉ラジオ体操に参加

#### 3 本市の対応

事業を安定的に継続させ、親善都市との交流を深めるため、桐生市子ども会育成団体連絡協議会に対し、開催費用の一部を助成する。

以 上

#### (4) 令和7年度日立市職業探検少年団について

### 1 目的

小・中学生を対象に、11の職種別の少年団が、それぞれの職業に関する団体の協力の下に、専門的な知識や経験を持つ方の指導を受けながら、各種の職業を探検（見る・聞く・体験）するキャリア教育を提供する。

### 2 活動の経過

	経過
平成18年度	事業開始 農業、林業、水産業、ものづくり、あきんど、IT（後にパソコンに改称）、福祉の7つの職業探検少年団で活動を始める。
平成19年度	科学探検少年団が加わる。（計8団体）
平成20年度	建築デザイン、観光探検少年団が加わる。（計10団体）
平成23年度	メディア探検少年団が加わる。（計11団体）
令和2年度	「福祉」に医療分野を追加し「福祉・医療」とした。

### 3 指導団体

No.	少年団名	指導団体
1	農業	檜村ふぁーむ
2	林業	助川山保全くらぶ、赤羽緑地を守る会
3	水産業	久慈地区水産教室実行委員会、県水産試験場経営普及室
4	ものづくり	日立商工会議所工業部会及び各事業所
5	パソコン	NPO法人コミュニティNETひたち
6	福祉・医療	社会福祉法人日立市社会福祉協議会
7	科学	NPO法人日立理科クラブ
8	建築デザイン	日立市建設組合、日立建設高等職業訓練校
9	観光	一般社団法人日立市観光物産協会、市内観光業者
10	メディア	株式会社JWAY
11	あきんど	日立商工会議所商業部会及び各事業所、茨城キリスト教大学

#### 4 活動内容及び団員数

(令和7年6月16日現在)

No.	少年団名	内 容	団員数 (人)		
			定員	団員数	
				今年度	昨年度
1	農業	野菜の種まきや植え付け、収穫や加工などの体験を通して、農業の苦労や喜びを味わうとともに、農業への理解を深める。	15	18	17
2	林業	森林の観察や植林、間伐等の体験を通して、林業の意義や重要性を学び、林業への理解を深める。	20	18	6
3	水産業	船びき網漁の見学や地魚の調理実習、ビーチクリーンなどを通して、海の大切さを体感し、水産業への理解を深める。	30	18	27
4	ものづくり	工芸品等の作成や工場の見学などを通して、工業の歴史やものづくりの技術を学び、製造業への理解を深める。	10	20	5
5	パソコン	パソコン操作の基礎的知識とプログラム作りを学び、情報処理活用能力検定3級資格の取得を目指す。	10	5	5
6	福祉・医療	世代間の交流や高齢者とのふれあいを図るとともに、ボランティア活動や福祉、介護・医療の重要性の理解を深める。	25	32	33
7	科学	モーターや電池の作成、理科実験や工作を体験しながら、水力、風力、火力発電所の仕組みや環境の大切さを学ぶ。	20	7	9
8	建築デザイン	道具の種類や使用方法、CADを使った設計技術など、伝統的技法や最新の建築技術を学び、製品作りを体験する。	15	13	12
9	観光	市内の観光について学び、旅館や土産品店等での体験、観光地の見学などを通して、観光全般の理解を深める。	20	16	19
10	メディア	取材や記事の書き方などを学び、自分の考えを伝える力を養い、テレビ、ラジオ等のメディアへの理解を深める。	10	7	11
11	あきんど	「どういうものが、どうやったら、いくらで、なぜ売れたのか」等、売り方の工夫や商売の楽しさ・厳しさを学ぶ。	10	21	25
合 計			185	175	169

以 上

(5) 令和7年度夏季教職員研修について

種別	研修会名	日時	会場	対象	講師	テーマ・内容	備考
職層や経験に応じた研修	幼児教育と小学校教育の接続のための研修会	8月20日(水) 13:30～16:00	市役所 304・305号 会議室	各園、小・義務教育学校の保幼小連携コーディネーター(悉皆) 中学校の教職員(希望者)	梶井 正紀 (共栄大学教育学部教育学科 准教授)	幼児教育と小学校教育の接続のための研修会 ～保幼小接続期における特別な配慮を必要とする子どもへの支援～	保・幼・小・中連携委員会と共催
	コンプライアンス研修	8月5日(火) 9:30～11:30	消防本部 講堂	小・中・義務教育学校の教職員(悉皆)	青柳 賢治 (公認心理師)	アンガーマネジメントで変わる学校教育	
	学級経営研修会	8月4日(月) 10:00～12:00	市役所 503・504号 会議室	小・中・義務教育学校の教職員(悉皆)	井口 武俊 (共立女子大学家政学部児童学科 助教)	WEBQUデータプロットの見方 WEBQUの見方・活かし方実践研修	学級経営研究部との共催
専門性を高める研修	教師力パワーアップ講座①	8月8日(金) 9:30～11:30	市役所 304・305号 会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	杉本 任士 (北海道教育大学教職大学院 教授)	互いのよさに気づき、認め合う学級づくりの実践ーポジティブ・ピア・レポートイング(PPR)の導入と効果ー 【オンライン】	
	教師力パワーアップ講座②	8月7日(木) 14:00～16:00	市役所 304・305号 会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	山本 ゆう (松本大学教育学部学校教育学科 専任講師)	算数障害の理解と指導法 【オンライン】	
	教師力パワーアップ講座③	8月20日(水) 9:30～11:30	市役所 304・305号 会議室	小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	小林 祐紀 (放送大学 准教授)	デジタル学習基盤を活用した授業づくりー学習者が自分事として学ぶ授業の実現に向けてー 【オンライン】	情報教育研究部と共催
特別研修	一般教養研修会①	8月1日(金) 14:00～16:00	市役所 304・305号 会議室	幼・こども園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員(悉皆)	青柳 賢治 (公認心理師)	性に関する相談対応の充実に向けて	
	一般教養研修会②	8月6日(水) 14:00～16:30	市役所 304・305号 会議室	幼・こども園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員(悉皆)	富田 靖英 (茨城県精神保健福祉士会長)	心の声に寄り添う ゲートキーパー養成研修	
共催研修	幼稚園・こども園学級経営研修会	7月24日(木) 9:10～12:00	消防本部 講堂	日立市立幼稚園・こども園の教育研究会員	飛田 美岐 (日立市教育委員会指導課 指導主事) 三浦 悦利子 (日立特別支援学校コーディネーター)	幼児が環境に主体的に関わる中で多様な学びを捉え、教師としての援助の在り方を探る	幼稚園・こども園教育研究会と共催
	幼稚園・こども園実技研修会	未定	未定	日立市立幼稚園・こども園の教職員、保育園の職員	未定	未定	幼稚園・こども園教育研究会と共催
	道徳教育研究部夏季研修会	8月7日(木) 13:30～15:55	消防本部 講堂	日立市道徳教育研究部員(悉皆) 小・中・義務教育・特別支援学校の教職員(希望者)	沼田 義博 (那珂第四中学校長)	道徳の授業づくりについて	道徳教育研究部との共催
	教育論文研修会	8月5日(火) 13:00～16:00	市役所 304・305号 会議室	幼・こども園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員	富永 雅代 (日立市教育委員会指導課 指導主事)	教育実践の足跡を残そう	日立市教育研究会と共催
	発達障害の理解と支援研修会	8月22日(金) 14:00～16:30	市役所 304・305号 会議室	各園・小・中・義務教育・特別支援学校の教職員、保護者、一般	佐藤 慎二 (植草短期大学 特別教授)	「困った」子どもではなく、何かに「困っている」子どもー「ちょっと困った…」を疑似体験しながら、「見方」を変えて「支援」を変える！ー 【オンライン】	こども発達相談センター主催

## (6) ひたちシーサイドマラソン 2025 のエントリー状況等について

### 1 エントリー状況

#### (1) 申込方法

公式ホームページからの申込み ※ ランネット又はふるさと納税専用サイト

#### (2) 申込期間

ア 先行エントリー（日立市民及び日立さくらロードレース参加者が対象）

令和7年4月6日（日）から4月13日（日）まで

イ 通常エントリー（一般対象）

令和7年4月14日（月）から8月31日（日）まで

ウ ふるさと納税エントリー

エントリー権のみ：令和7年6月1日（日）から8月15日（金）まで

エントリー権と宿泊プランのセット：令和7年6月1日（日）から8月31日（日）まで

#### (3) 受付状況（令和7年6月16日現在）

エントリー総数 1,401人（2,188人）※（ ）内は前大会同時期のエントリー人数

[内訳]

(単位：人)

男子	女子	ふるさと納税	計
1,208 (1,906)	180 (275)	13 (7)	1,401 (2,188)

[区域別]

(単位：人)

市内	県内（市外）	県外	計
228 (521)	371 (743)	802 (924)	1,401 (2,188)

### 2 前大会からの改善内容

市、地域、企業、参加者が共に作る大会として準備を進める。

#### (1) 気象状況への対応として、給水体制の強化（水・カップ等）及び体調不良者対策を行う。

ア 給水資材の倍増及び各給水所への適正な配分

イ 給水所増設及びかぶり水エリア新設

ウ リタイアポイント新設

#### (2) 財源確保として、協賛金額の下限額を50千円に引き下げるとともに、市報及びホームページで広く募集を開始した。

#### (3) ランナー確保のため、認知度向上につながる取組を推進する。

ア ゲストによる応援メッセージの配信や、ゲストランナーSNSによる発信

イ ゲストランナーの追加（まかラン）により、女性ランナー等の興味関心を喚起

ウ ふるさと納税のメニューとして、出走権と宿泊プランのセットを導入

エ 初心者や再チャレンジ者を対象としたランニング教室の実施

オ 学生による日立駅周辺飲食店等マップづくりを行い、おもてなし準備の発信

カ 地元特産品を取り入れた給食の提供

以 上

収蔵美術品展

# 茨城・日立の洋画

——洋画に見る風景表現——

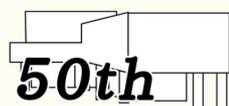


小堀進《水郷》1968年（昭和43） 水彩・紙 54×74cm 当館蔵

2025年7月19日（土） — 8月31日（日）

開館時間：9時30分—16時30分 [入館は16時まで]

休館日：7月28日（月）、8月25日（月）



観覧無料



かみね公園入口  
日立市郷土博物館

〒317-0055 茨城県日立市宮田町5-2-22  
TEL.0294-23-3231 FAX.0294-23-3230

# 第96回 都市対抗野球北関東大会 組合せ

場所：群馬県 太田市運動公園野球場  
 日程：6/28～8日間

〔試合開始時間〕  
 1試合の場合 10:00  
 2試合の場合 10:00 13:00

\*ベンチサイドは全て若番（左側）を1塁側とする。  
 \*第1代表決定戦の敗者が第2代表決定戦でも敗れた場合は、1日空けて第3代表決定戦を行う  
 \*9回引き分けの場合は全試合10回よりタイブレーク（無死一・二塁、継続打順）を行う

